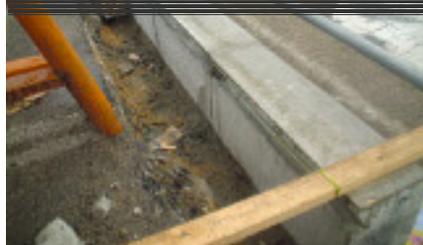
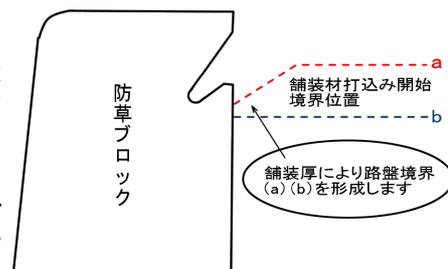


# 防草ブロック施工手順

## ① 防草ブロック据付



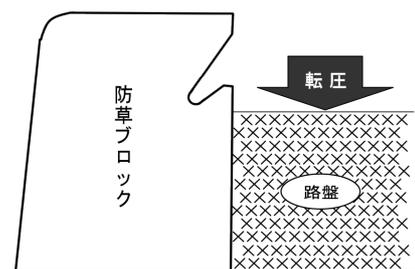
ブロック間の目地モルタルなどが切りかけ部にはみ出た場合、必ず取り省くこと。  
舗装厚によっては点線aのように切りかけ部に路盤が入り込まないように斜交いに埋設する事。



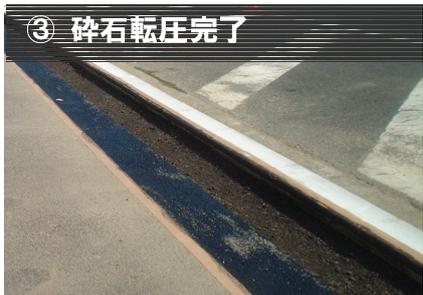
## ② 碎石挿入転圧



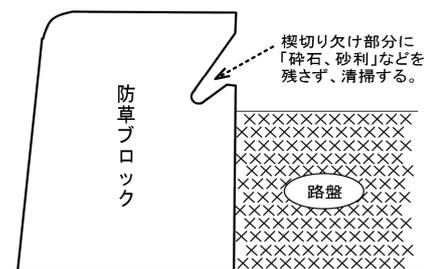
道路種類による規格の違いや、発注官庁によっては舗装材の打ち込み厚が違います。切りかけ部全体が隠れるように舗装材を打ち込む為、路盤など注意して埋設すること。



## ③ 碎石転圧完了



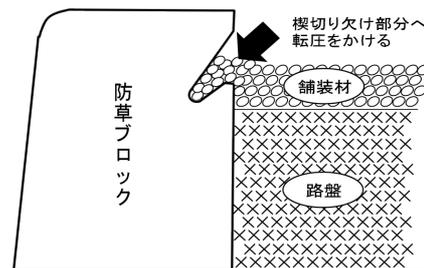
舗装材の転圧及び打ち込み前に、楔切り欠け部分を清掃し砂利等を残さない。ブロック間の目地モルタルも必ず取り省くこと。



## ④ アスファルト打込楔部転圧



楔切り欠け部分へは、シャベル又はトンボ状の道具を使い必ず転圧し隙間を無くすこと。



## ⑤ アスファルト転圧完了



通常施工と同じ要領で転圧し完了。

